

# Elementary school



## 翁島小が環境保全でW受賞

翁島小学校の児童代表らは12月3日、第9回みんゆう環境賞と環境省自然環境局長賞の受賞報告のため、町役場を訪れました。

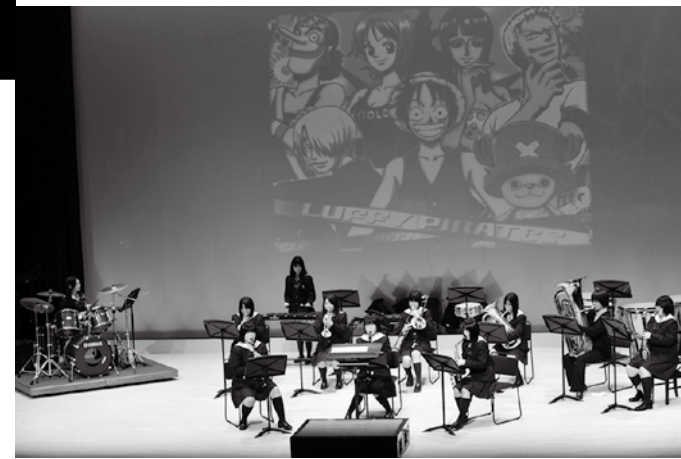
みんゆう環境賞は11月15日、10年前からアサザの移植などに取り組んでいる実績が認められての受賞。環境省自然環境局長賞は同29日、第45回全国野生生物保護実績発表大会で「水質日本一の猪苗代湖を取り戻すために～水生生物のすみやすい環境をつくろう～」をテーマにした発表に対して贈られたものです。

受賞報告には橋本千賀子校長、原裕司教諭、佐藤亜樹さん(5年)、遠藤滉介さん(同)が訪れました。橋本校長の受賞報告の後、佐藤さんが活動の取り組みなどについて説明、遠藤さんが活動の感想などを話しました。説明を受けた津金町長は「皆さんの活動や頑張りを誇りに思う」と受賞をたたえました。



写真上 左から土屋教育長、津金町長、橋本校長、佐藤さん、遠藤さん、原教諭。児童の皆さんおめでとうございます。写真下 「クリーン作戦はごみ拾いが大変でした」と話した遠藤さん(右)と佐藤さん

# High school



## 吹奏楽部のメロディー響く

2010 いなわしろ音楽祭は12月11日、学びいなどで開催され、猪高吹奏楽部11人が出場し見事な演奏を披露しました。「コレオグラフィー」「ウィーアー! ワンピースオープニングテーマ」「宇宙戦艦ヤマト」など3曲を披露した後は、フィナーレの合同演奏にも参加し、最後まで会場を沸かせました。

伊藤朱夏部長は「吹奏楽団や自衛隊の皆さんと一緒に演奏できて楽しかったです。たくさんの人に猪高の演奏を聞いてもらえてうれしかったし、手拍子を打って楽しんでいる観客の姿を見て、今まで音楽をやってきて良かったと思いました」と音楽祭の感想を述べました。

顧問の岩間真由美教諭は「それぞれが自分の役割を果たしながら演奏に臨み、頼もしかった。観客に向かって、一生懸命自分たちの音を出そうとしていた姿が印象的でした」と話しました。



写真上 3曲を演奏した吹奏楽部の部員11人  
写真下 「少人数なので楽器編成やバランスなどが難しかったが、仲良くやれて楽しかった」と3年間を振り返った伊藤さん

# スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



## 町内の全中学生に本を寄贈

猪苗代の偉人を考える会(江花俊和会長)は12月3日、同会が作製した冊子「保科正之の生涯と土津神社」を町内3中学校の生徒460人に贈呈しました。

冊子は、来年生誕400年を迎える正之公を顕彰し10月に実施されたイベントに合わせて作製したもので、正之公の生涯や優れた功績などが約80ページにまとめて紹介されています。

町役場で開催された贈呈式では、江花会長が「長い人生の中できっと役に立つので、ぜひ読んでほしい」と話し、猪苗代中3年の中村耕子さん、吾妻中2年の神末由華さん、東中2年の古川公望さんの3人にそれぞれ冊子を手渡しました。

生徒を代表して、神さんが「会津に住んでいても正之公のことを知らない人は多いと思う。わたしたちはこの本を読んで、もっと正之公への理解を深めたいと思います」と感謝の言葉を述べました。



写真上 冊子を受け取った各校の生徒代表。左から古川さん、神さん、中村さんと江花会長。この冊子は教職員や図書室にも贈られました  
写真下 中村さんに冊子を手渡す江花会長



## おいしいもちができました

12月に入り、町内各保育所では恒例のもちつき会が開かれました。

猪苗代保育所のもちつき会は12月3日、同保育所で開かれ、子どもたちの「よいしょー、よいしょー」という元気なかけ声が保育所中に響き渡りました。

つきたてのモチは、汁モチ、アーモンドモチと納豆モチの3種類に分けられ、子どもたちのお昼ごはんになりました。

表紙に登場した長谷川梨央くんは「きねは重かったけど、モチを作るのは楽しかった」、吉田柚月ちゃんは「梨央くんと一緒にモチつきができて楽しかった」と感想を話し、「アーモンドモチが一番おいしかったね」と2人で笑いました。

きねを持ってない小さな子どもたちも、お兄ちゃん、お姉ちゃんのもちつきを笑顔で見つめ、大きな声援を送っていました。



写真上 「5人そろって○○○ジャー」ではないですが、みんなで協力してもちつきに挑戦するうめ組の男の子たち  
写真下 うすにくっつくモチに悪戦苦闘する屋部瑞生くん(左)と大森陽南ちゃん(右)

# Junior high school

# Nursery school